

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都中央区銀座六丁目 2 番 1 号  
DAオフィス投資法人  
代表者名 執行役員 西垣 佳機  
(コード番号: 8976)  
資産運用会社名  
株式会社ダヴィンチ・セレクト  
代表者名 代表取締役社長 西垣 佳機  
問合せ先 取締役財務部長 但野 和博  
TEL. 03-6215-9649

### 資金の借入（借入期間の長期化）に関するお知らせ

DAオフィス投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり、資金の借入（以下「本件借入」といいます。）を決定しましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 資金使途

平成 21 年 5 月 21 に元本返済期日が到来する既存借入金の返済資金、平成 21 年 5 月 19 日付で別途開示いたしました「期限前弁済に関するお知らせ」にてご案内しております既存借入金の期限前弁済資金、及び手元流動性資金に充当いたします。

#### 2. 借入内容

- ① 借 入 先：株式会社あおぞら銀行
- ② 借 入 金 額：19,600 百万円
- ③ 金 利：2.82000%（3ヶ月Tibor+2.19% 但し、初回の利率は4ヶ月Tibor+2.19%）
- ④ 借 入 方 法：変動金利借入 有担保
- ⑤ 契 約 締 結 日：平成 21 年 5 月 19 日
- ⑥ 借 入 実 行 日：平成 21 年 5 月 21 日
- ⑦ 利 払 日：平成 21 年 8 月 31 日を初回として、以降 3 ヶ月毎の各末日
- ⑧ 元本返済方法：元本返済期日に一括返済
- ⑨ 元本返済期日：平成 24 年 5 月 21 日（借入期間 3 年）

#### 3. 本件借入の背景

本件借入は、安定的な財務基盤を確立するため、本投資法人の主要取引金融機関である上記借入先のご協力のもと、平成 21 年 5 月 26 日に元本返済期日が到来する長期借入金（10,000 百万円）及び既存の短期借入金（8,600 百万円）をすべて返済し、借入期間 3 年の長期借入金による資金調達を実施するものです。

昨秋以降、深刻化した世界的な信用収縮の潮流の中、本投資法人においても、借入期間の短縮を余儀なくされる事態が続いてきましたが、本件借入の実行に伴い、そのような状況からの脱却が視野に入ってきてまいりました。本件借入は、本投資法人が所有する物件並びにそれらの運営に対する上記借入先からの深いご理解が得られた結果だと考えております。

本投資法人は、平成 21 年 11 月期（第 8 期）中に元本返済期日が到来する既存借入金（18,822.5 百万円）についても、上記借入先をはじめ、取引金融機関のご協力を得ながら、長期借入金による資金調達を実施し、引き続き安定的な財務基盤の確立に努めてゆく所存です。

3. 平成 21 年 5 月 21 日時点の有利子負債状況

本件借入・返済後の借入金残高

(単位：百万円)

	実行前	実行後	増減
短期借入金（借入期間：1 年以下）	8,600.0	0	-8,600.0
長期借入金（借入期間：1 年超）※	60,422.5	70,022.5	+9,600.0
合計	69,022.5	70,022.5	+1,000.0

※長期借入金の内、1 年以内に返済期日を迎える残高は、24,322.5 百万円です。

長期借入金と短期借入金の比率

(単位：百万円)

	借入金額総額	比率
短期借入金	0	0%
長期借入金※	70,022.5	100%

※長期借入金の内、1 年以内に返済期日を迎える残高（24,322.5 百万円）の借入金額に対する比率は、34.73%です。

変動金利借入と固定金利借入の比率

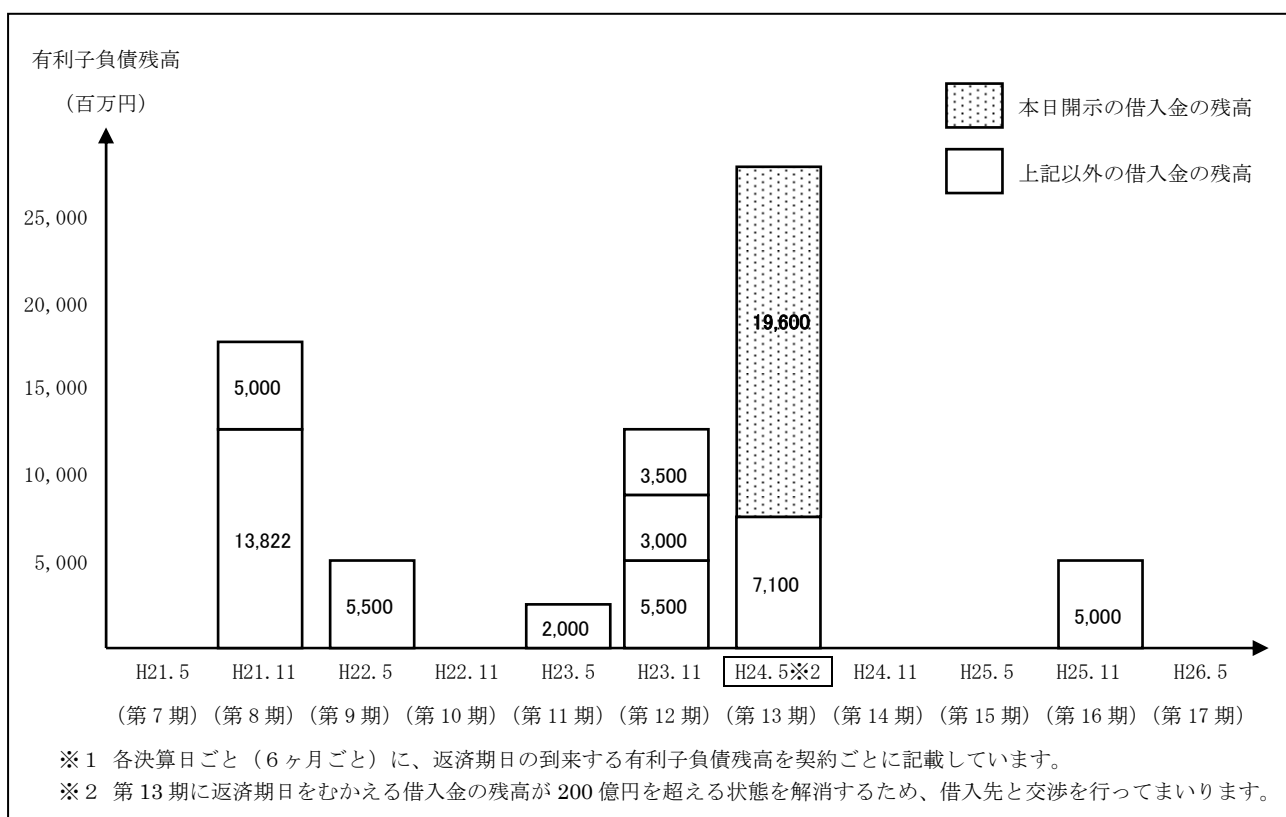
(単位：百万円)

	借入金額総額	比率
変動金利借入（※）	54,522.5	77.86%
固定金利借入	15,500.0	22.14%

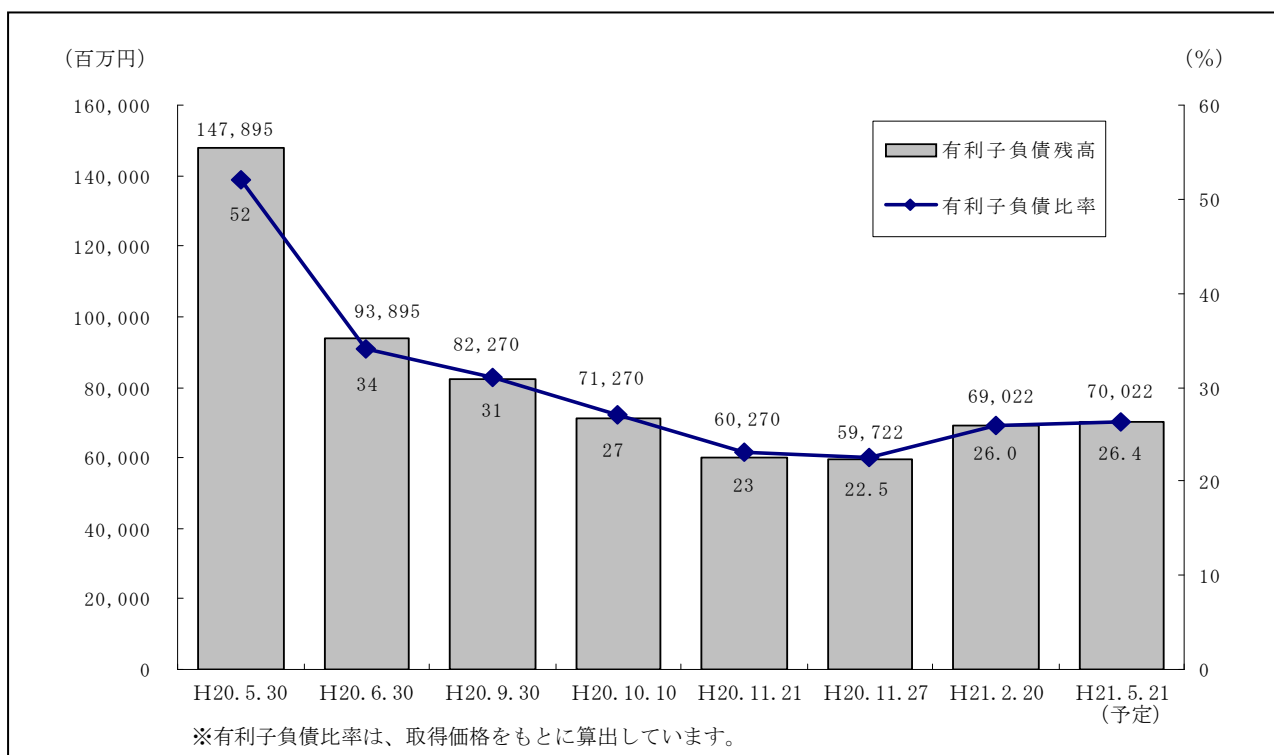
※20,922.5 百万円分に金利キャップによる上限設定をしており、借入金額に対する比率は 29.88%です。

固定金利借入と金利キャップによる上限設定をしている借入金の合計金額の借入総額に対する比率は、52.02%です。

返済期日分散表（平成 21 年 5 月 21 日時点）※ 1



有利子負債残高と有利子負債比率の推移



本資料の配布先：兜俱樂部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.da-office.co.jp>

以上